

「学生セッション(研究準備発表)」のQ & A

Q 今から学生会員（学生会費が適用される会員）になろうと思うのですが、間に合いますか。

A 入会はオンライン入会フォーム <https://iap-jp.org/jpling/admission/member/form> により随時入会可能ですので、申込日までに手続きをしていただければ問題ありません。4月に遡っての入会扱いとなります。

Q ポスター発表のポスター作りに不安があるのですが。

A 大会実行委員会作成のテンプレート <https://www.jpling.gr.jp/wp-content/uploads/2021/08/poster-template-1-200831.pptx> を加工してお使いください。もちろん、自信のある方は、ご自身でお作りいただいてもかまいません。

Q どのようなテーマで応募しても問題ないのでしょうか。

A 日本語学会の発表ですので、通常の口頭発表やポスター発表と同様、「日本語を主要な対象とした多様なテーマの研究発表」に限られます。この範囲に収まらないテーマについては、ご発表をお断りする場合がありますので、ご了承ください。

Q どれくらいのレベルであれば発表できますか。

A 研究テーマ、研究課題（リサーチ・クエスション）があり、予備（パイロット）調査とその分析が済んでいれば可能です。研究準備発表ですので、研究を進めていくための情報を収集したい、研究の方向性や妥当性、調査方法や分析方法などのアドバイスがほしいという方は是非チャレンジしてみてください。

Q 本発表を履歴書に書く場合「審査あり」と書いてよいですか。

A 研究倫理が守られているかどうか、テーマが本学会に合うかどうかの審査はしておりますが、査読に相当する内容の審査はしておりません。したがって、「審査なし」の扱いになります。

Q 本学会や他の学会に同様の内容で発表してよいですか。

A それ自体は問題ありませんが、同じタイミングで同じ内容で発表すると、二重発表と解されるおそれがあるのでお控えください。本学会の学生セッションでまずは発表をし、そこで得たコメントで内容の修正を行い、修正後の内容で本学会、他学会の口頭発表やポスター発表に改めてご応募されることをお勧めします。

Q 海外の学生会員ですが、Google フォームに入れませんか。どうすればよいですか。

A 対象・手法・内容等を記載した 400 字から 600 字の要旨を pdf ファイルにし、taikai.jpling@gmail.com に直接お送りください。その際は氏名（共同発表者がいる場合はその氏名も）、大学名・所属、発表タイトルもお願いします。